授業科目	英検演習Ⅱ					実務家教員担当科目	-
単位	2	履修	選択	開講年次	2	開講時期	前期
担当教員	ブラウン馬本　鈴子						
授業概要	近い将来、あるいは、講義期間中に、英検（実用英語技能検定試験）準１級の合格を目指し、その出題形式・傾向に合わせた問題演習を豊富に行う。また毎回の単語ミニテストで語彙力強化を図る。						
授業形態	演習・説明			授業方法			

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	今後も独学で続ける英検１級の試験勉強につなげ、近い将来に合格することができる。
理想的レベル	英検準１級に合格することができる。

評価方法・評価割合		
評価方法	評価割合（数値）	備考
試験		
小テスト	50%	単語テスト（第 14 回）と筆記テスト（第 15 回）
レポート	20%	英検の問題を解答（第 2,8 回）と提出（第 7,15 回）
発表（口頭、プレゼンテーション）		
レポート外の提出物		
その他	30%	授業時のおける提出物・関心・意欲・態度で評価

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	-	DP3	○	DP4	-	DP5	-	ナンバリング	EN21101J

学習課題（予習・復習）	１回の学習目安（時間）
単語暗記・授業の英文の読み直し、レポート（英検準１級の過去問を時間を計って解答し、解説を読んでメモなどをとり勉強したことがわかる紙媒体を第 7,15 回に提出）	4

授業計画	
第１回	授業オリエンテーション 英検準１級合格に向けての心構え、学習の仕方、今後の授業の進め方についての説明を行う。最後に合格に向けての各自の学習計画を考える
第２回	レポート１回目（10 点分）に取り組む タイムマネジメントの練習を行う
第３回	単語確認に引き続き、2016 年度第１回問題(1(1)-(5)，2（1 題目）)を解説する
第４回	単語確認に引き続き、2016 年度第１回問題(1(6)-(10)，2（2 題目）)を解説する
第５回	単語確認に引き続き、2016 年度第１回問題(1(11)-(15)，3（1 題目））を解説する
第６回	単語確認に引き続き、2016 年度第１回問題(1(16)-(20)，3（2 題目）)を解説する

第 7 回	単語確認に引き続き、2016 年度第 1 回問題(1(21)-(25), 3（3 題目）)を解説する ＊レポート 1 回目提出
第 8 回	(オンデマンド) レポート 2 回目（10 点分）に取り組む タイムマネジメントの練習を行う
第 9 回	単語確認に引き続き、2014 年度第 2 回問題（1(1)ー(5), 2（1 題目)）を解説する
第 10 回	単語確認に引き続き、2014 年度第 2 回問題（1(6)-(10),2(2 題目)）を解説する
第 11 回	単語確認に引き続き、2014 年度第 2 回問題(1(11)-(15), 3（1 題目)）を解説する
第 12 回	単語確認に引き続き、2014 年度第 2 回問題（1(16)ー(20), 3（2 題目）を解説する
第 13 回	単語確認に引き続き、2014 年度第 2 回問題（1(21)ー(25), 3（3 題目）を解説する
第 14 回	小テスト（単語）を受験する 今までの講義の復習を行い、理解度を確認する 今後の学習計画を立てる
第 15 回	小テスト（筆記）を受験する 今までの講義の復習を行い、理解度を確認する 今後の学習計画を立てる ＊レポート 2 回目提出 アンケート
テキスト	①『でる順パス単英検準１級』　旺文社 ②英検の問題は事前にプリントを配布します。Google Classroom の指示に従ってください 英検受験と単語テストについて： 講義期間中に学外の英検準１級を実際に受験するかどうかは、各自の判断に任せ、評点には影響しません。単語テストの範囲は、みんなで話し合って決めたいと思いますが、目安として、『でる順パス単英検準１級』が約半分終わるくらいの進度で進みます。残りは、今後の自主勉強に使ってください。
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	以下の本はレポートにも使う。図書館のブラウン馬本コーナーにそれぞれ５冊ずつしかないので、購入するか学期の早めにレポートに取り組むことをお勧めする。購入する場合は最新のバージョンを購入すること。 2018-2019 年対応短期完成英検準 1 級 3 回過去問集（旺文社英検書）by 旺文社 2018 年度版英検準 1 級過去 6 回全問題集（旺文社英検書）by 旺文社 2018 年度版英検準 1 級過去 6 回全問題集 CD（旺文社英検書）by 旺文社
課題に対するフィードバックの方法	小テスト・・・単語の正解の回答は各自で確認してもらい、筆記の結果は成績の中で各自の正解率を反映する レポート・・・レポートは採点後、返却する
学生へのメッセージ・コメント	英検 2 級（または TOEIC400 以上）を合格していない人はまず合格してからこの授業を受講してもらいたいので、受講はお勧めできません。英検準１級合格は大変ですが TOEIC ハイスコア獲得への入り口でもあり、英語力を活かした職業獲得の条件でもあります。とにかく内容・宿題共にハードな授業となりますので、受講を希望する学生は、強い意志を持って勉強を続けてください。